

閉会のご挨拶



乾 明夫 先生

フレイル漢方薬理研究会 代表世話人
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科
漢方薬理学講座 特任教授

大変な長丁場であったにもかかわらず、最後まで熱心にご聴講いただき、またご討論をいただきましたこと、誠にありがとうございました。学術総会も第6回を開催いたしました。今回はコロナ禍からもようやく解放され、久々に多くの先生とのご討論・意見交換ができ、非常に有意義な会が開催できましたことを嬉しく思っております。

高齢化の進展がより加速することが予想されているだけに、フレイル対策は現代医療において非常に重要であり、われわれの活動もより加速していく必要があると考えております。本会の世話人の先生方、全国の多くの先生方のご支援、ご協力をいただきながら、さらに研究成果を広く発信してまいります。

今後も本研究会にぜひ、ご期待をいただきますとともに、引き続きのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

